

# 高木 まり

(2011年 秋号)

事務所連絡先： 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-19

TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail: takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております！

埼玉県議会議員

## 高木 まり

さいたま市議（2期）を経て、2011年4月より県議。企画財政委員会、地方分権・行財政改革特別委員会所属

<http://www.marit.jp>



## 未来に向けたエネルギー政策を

～目標値を掲げ、ビジョンを示せ！～

東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により、私たちは、電気が水道の蛇口のように、ひねれば出てくるというものではないことを改めて痛感しました。石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料が何十年後までもつのか心配される中、原子力発電はというと、やはりウランも有限な資源な上、その安全性に「絶対」がないという危険に問題があります。

**今、エネルギー政策のパラダイム転換が世界的に起きています。ドイツでは政策的な裏づけのもと、10年間で太陽光発電が400倍に拡大するという飛躍をとげました。**

まだコスト高である太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーですが、利用者が拡大することでコストは下がります。日本でも、そして、むしろ国よりも進んだ政策を埼玉県で、実行していく必要があります。

東京都は、「東京都再生可能エネルギー戦略」の中で、「2020年までに東京のエネルギー消費に占める再生可能エネルギーの割合を20%程度に高めることをめざす」としています。これは、日本がRPS法の中で2010年の再生可能エネルギー由来の電量の目標値を1.35%としていたことに比較して、かなり高い目標です。

埼玉県も、9月議会の一般質問への答弁で、今年度策定予定の再生可能エネルギー導入ビジョンにおいて、太陽光発電の普及を検討するとしていますが、大きな目標を持ち、積極的に取り組むことが必要です。

### 9月議会での新エネルギー政策関連提案

- **電力100%自活住宅普及促進事業費**  
住宅用太陽光発電設備及び総発電電力量計への補助・定額15万円/1,000件分  
**補正予算額 151,573千円**
- **エコタウンプロジェクト推進調査費**  
地域全体で創エネと省エネに先進的に取り組むエコタウンについて、県内複数地域で実施可能性を調査/5ヶ所程度  
**補正予算額 15,389千円**

12月議会は  
12/2～  
12/22  
の予定です。

- 9月議会補正予算では  
こちら↓も整備されることに
- モニタリングポスト5台
  - ゲルマニウム半導体検出器1台

### 新エネルギーの現場を見る



←川崎にある  
浮島太陽光発電所  
(メガソーラー)。

千住の東京ガステクノ  
ステーション。  
スマートエネルギーを  
視察 →



大宮配水場では  
小水力発電を  
見学 →

